

地域産業 I o T 等活用推進事業（一部国庫）【一部新規】

1 目的

AI/IoT 等の新しいデジタル技術の活用による課題解決に向けた実証実験を県内外の民間企業等との共創により、広島発の新たなソリューションの創出を目指すとともに、ひろしまサンドボックス推進協議会の機能を強化することにより、AI/IoT の人材育成・集積を図る。

2 事業内容

(単位：千円)

区 分		内 容	予算額
実証プラットフォームによる新たなソリューションの創出		県内外の企業・大学・自治体等，様々なプレイヤーの参画により，AI/IoT を活用した実証実験を行い，県内へのノウハウや知見の蓄積を図るとともに，行政課題や地域課題に対する新しいソリューションを創出する。 <事業費> 4.1 億円（9プロジェクト） <事務費> 5,092 万円（プロジェクト管理等）	455,432
ひろしま サンド ボックス 推進協議会 の機能強化	育成支援	専門家等によるセミナーの開催	8,500
	実証支援	県内外の大学・研究機関とのマッチングや通信事業者との連携による実証実験の実施支援	46,900
	事業化支援	首都圏スタートアップ企業等とのマッチングによる事業化の支援	28,235
	情報発信	メディアプロモーション等	32,881
A I 人材育成		大学生や高専生等を主な対象とした人材育成プログラムの実施 【新規】	30,000
合 計			601,948

3 成果目標

- ・実証実験参加者数（累計）
（H30実績）53 者⇒（R 2 目標）200 者
- ・推進協議会会員数（累計）
（H30実績）643 者⇒（R 2 目標）1,500 者